

# 2023年 年頭のごあいさつ



東秩父村長  
足立 理助

あけましておめでとうございます。村民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆さまには日頃より村政活動に対し、温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の対策について、行動制限緩和の取組を進めていくという方針が決定し、日常生活や経済社会活動を継続できるよう、これまで講じてきた様々な制限が一定程度緩和され始めました。世界でも水際対策の緩和・解除する国が増えてきた中で、昨年はFIFAワールドカップがカタールで開催。日本代表は2大会連続の決勝トーナメント進出を果たしました。目標としていたベスト8には惜しくも届きませんでした。森保一監督を中心としたスタッフ陣と経験豊富なベテラン選手、海外でも活躍する若手が躍動したその姿に、日本中が歓喜と感動に包まれました。

本村でも、明るい話題が増えてきた一年であったと思います。

昨年は、3年ぶりとなる「和紙フェス2022 in 東秩父村」を開催し、子どもから大人まで幅広い世代の方々にご来場いただきました。当日は鬼太鼓座(おんでこざ)の皆さまによる和太鼓演奏、武蔵野美術大学の学生によるライブアートやワークショップなどで、訪れた多くの人を魅了し、笑顔あふれるフェスティバルとなりました。

また、村を舞台にしたドキュメンタリー映画「若者は山里をめざす」がコミュニティセンターやまなみで上映されました。村の活性化と文化の伝承について実際に活動している若者たちと村民の皆さまが協力し合い挑戦していく姿を描いたもので、大変心動かされる映画でした。

更には、初の試みで各ご家庭で余分となった食品を必要としている方にお配りする「フードドライブ事業」を新たに実施いたしました。住民の皆さまのご協力により、多くの食品をお配りすることができました。心から感謝申し上げます。今後ともフードドライブ事業へのご協力をお願いいたします。

令和5年の干支は「卯」。「卯」は、その跳躍する姿から飛躍や向上を表すと言われる村となるよう、各事業を前進させてまいりますので、本年も変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとって令和5年が活気ある、実りあふれる素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



東秩父村議会議員長  
高野 貞宜

あけましておめでとうございます。輝かしい令和5年の新春を迎え、心よりお慶び申し上げます。また村民の皆さまには、日頃より議会活動に深いご理解をいただき議員一同心より御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、ロシアのウクライナ侵攻という考えられない事態により、世界がさまざまな影響を受けており、平和の尊さを強く感じています。また、長引くコロナ禍により日本経済の停滞、特に飲食、旅行業など大きな影響を受けていますが、各地のイベントも徐々に回復の兆しがみえてきています。東秩父村においては災害も無く平穏でしたが、皆さまな行事やイベントの中止、縮小開催など活気に欠けた1年でした。その中で、私たちを元気づけてくれたのはサッカーワールドカップ日本代表チームの大活躍がありました。令和5年こそ、コロナに負けず、生き生きとした社会生活ができるよう願っています。

県内唯一の村、東秩父村、財政が厳しくなる中にあつても、行政と議会そして住民が一体となり意見や知恵をだし、適切な行政運営にあたる必要があると考えています。議会としてもその役割と責任を果たし、村政発展のために努力をしてまいります。どうか今年も変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願いし、皆さま一人ひとりのご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。